

教育委員会だより

いそぎく

発行日 平成23年11月1日
編集・発行 葉山町教育委員会教育総務課
〒240-0012 三浦郡葉山町堀内2050-9
TEL. 046 (876) 1111
FAX. 046 (876) 1861

第238号

平成二十三年度
葉山町青少年創意くふう展
（入賞作品）

【審査員コメント】
プラゴミを小さく対称条件を整理して、必要な作業を通して、数々のくふうが盛り込まれています。単なる目的達成に留まらず、細部にも配慮された作品としてまとめられています。

町長賞
『ぷらゴミ専用ゴミ箱』
葉山中学校 二年 角田 エコ



プラゴミはかさばりやすく、すぐにゴミ箱からあふれてしまいます。その度に押し込みますが膨らんでしまい意味がありません。捨てる時もゴミ袋の口はしぼりにくく、手間がかかり大変です。そんな思いから、もっと捨て易いゴミ箱があったらいいなと思いこのゴミ箱の制作を考えました。

ゴミのかさを減らすということで、工夫した主な点はゴミの形状を保つための部品を作ったこと、ゴミを押し込むためにフタに棒をつけたこと、フタを開けやすいように大きめの鍵をつけたこと、袋がぬけてしまわないように小さな溝をつけたこと、それぞれの部品が組み合わせやすいように断面を斜めにしたことです。

議会議長賞

『くつべらDX』

一色小学校 四年 井上 貴雅



脳こうそくで左半身がマヒしてしまった祖父の左手は、まったく動かないので靴をはく時、とてもこまっていました。右手で左足を持ち上げて、くつの上におくので、くつべらが持てません。そこでくつがつかないように、くつべらDXで固定することを考えました。右足をちりとりのにせて動かすことで左足にうまく、くつを入れられると思えました。受賞を祖父もよろこんでくれて、うれしかったです。

【審査員コメント】

左半身が不自由な方がくつを履きやすいよう、「くつをはく」動作について、「くつの方を持ち上げる」方法に着目しています。また、身近な持ち手の付いた「ちりとり」を活用しています。くつべらをちり通りの左側に寄せて固定することで、かかとを「くつ」に入れやすくすると共に、ちり通りの側壁で「くつ」が倒れないように配慮するなどのくふうが見られます。

教育長賞

『だれでもかんたん
はたき作りマシーン』

長柄小学校 三年 山口ひより



この作品は、だれでもかんたんに、はたきが作れる道具です。はたきを作るときに、たいへんなところは、たかさんのぬのを、ほうにひもでむすびつけるところでした。そこで、てつだつてくれる人のかわりをする道具を作りました。くふうしたところは、ぬのをならべやすいように、目じるしのせんをひいたところです。いらぬのや、こわれた虫とりあみのほうなどがあれば、すぐ作れるので、ぜひみなさんも作っておそうじのお手つだいをしてみてください。

【審査員コメント】

「はたき」の製作工程を研究して、一人で製作可能な装置として完成されています。中心に穴のあいた板に、等角度で布を配置するためのガイドラインや、ひとつのパイプを利用して、2回の結び工程ができるよう、板とパイプの穴の大きさを選定するなど、くふうが盛り込まれています。

【 工作部門 優秀賞 】

葉山小	1年	戸高ヒカリ	長柄小	3年	藤森 漁太
葉山小	1年	大森悠三郎	長柄小	4年	山口ほの香
葉山小	2年	高島田賛瑚	長柄小	6年	島袋 浩成
葉山小	2年	加茂 響	一色小	1年	永井なすな
葉山小	3年	高橋 隼人	一色小	2年	印南 大河
葉山小	3年	石川 茉依	一色小	3年	木村 美結
葉山小	5年	塚田 萌成	一色小	3年	新居 萌
葉山小	5年	石橋 優樹	一色小	3年	北村 洸
葉山小	6年	小石 恭輔	一色小	4年	安田 彩花
上山口小	2年	遠藤 心	一色小	6年	尾張 有沙
上山口小	2年	加藤慎二郎	葉山中	1年	阿部 大河

九月九日(金)から十一日(日)の三日間町保育園・教育総合センター二階の学びの広場、研修室、会議室において「葉山町青少年創意くふう展」が開催されました。

同展は毎年夏休み明けのこの時期創意くふうと工作の二部門に分けて、作品展示を行います。

本年度の出品数は創意くふう部門四十五点、工作部門二百三十三点、開催三日間の入場者数は八百八十一人でした。創意くふう部門では、町長賞、議長賞、教育長賞、各一点ずつと、優良賞六點、工作部門では優秀賞二十二点に賞状が授与されました。

また、本年度から創意くふう部門で三回以上の入賞者には特別賞が新設され、葉山中学校の角田エコさんと長柄小学校の倉本皓司さんの二名に授与される予定です。

優 良 賞

南郷中一年倉本愛美『ピタッとキャリーバッグ』



私は高齡の方が使っているキャリーバッグを見て、この作品を考えました。どこでも持ち運び可能なようにコンパクトにたためるように制作しました。

スーパリーの袋やエコバッグに取り付けて使う道具です。板にくっつけている磁石と底板として入れる鉄板とが袋の底をはさんで使います。板にはキャスターがくっついていて、引つ張って荷物を運べるので手に荷物を持たずに済むのでとても便利です。

葉山中三年古長谷仁志『使いて害虫退治器』



使っていた傘が折れてしまい、燃えないゴミにださずに何かにリサイクルして物が使えないか考えていました。夏になると害虫が多くなり家に入ってしまった害中退治にハエタキやスプレーを使うと家が汚れたりするので、何か良い物が工夫して作れないかと思っていました。工夫した所は、ハエタキの様に軽くすばやい虫の動きに対応できます。そして、どこにもある市販のビニール袋をタモがわりにするので簡単に交換ができます。タモには角度をつけてあるので、床や壁におさえたときにぴったり合い、袋に穴をあけてある穴からはスプレーをかける事ができます。使い捨てなのでその袋にそのまま虫を入れてゴミに出すことができます。

葉山小六年飯田稔也『床もマットもカラッとスノコ』



ぼくの家は五人家族です。おふろに全員が入り終わったころにはマットも床もびしょびしょです。なので、マットの下にスノコを置き、そのスノコが二つに折れ、風通しを良くしてマットも乾きやすくなるよう工夫しました。大人が乗ってもこわれないように、がんばりに作りました。

長柄小五年倉本皓司『すぐバケ』



ビニールの内側に、プラスチックの板をセットすると、ふくろがバケツの形になって、おち葉が入れやすくなります。まんばいになったら、サッと引きぬいて、そのままですることが出来ます。

ぼくがこの作品を作った理由は、家の前にいちよなみ木があって秋になると大量にかれ葉が落ちて、毎年、手伝っている時にゴミ袋に入れようとしてもうまく入らないことがあったので思いつきました。

長柄小三年小川太緒『わきかわーく』



お母さんが洗濯で、わきがかわかなくてこまっていたので作りました。長そでもつかえるように、のびちぢみするつっぱりほうをつけました。

動くようにつけたので、のびしてもちぢめてもバランスがとれます。しまう時はハンガーといっしょの大きさになります。

賞をもらえてうれしかったです。

葉山小六年折井花菜『見開き下じき』



私は夏休みに宿題の漢字練習をしていて、1ページ書くごとに下じきを変えるのが大変だと思いました。そこで私は2ページまとめて下じきを作りました。

したらどうかと思って「見開き下じき」をつくりました。私はクリアファイルに下じきをつけたけれど、つけなくても下じきとして使えることが分かりました。工夫した所は「見開き下じき」の下の方にあるマジックテープです。字を書いている時に下じきがずれるのを防ぐためです。折りたたんだ時にも、くつつくので持ち歩いている時に開かないし、ランドセルにも入るので便利です。

中学校教科書が代わりません

（平成二十四年度使用教科書採択について）

公立小・中学校の教科書は無償給与されますが、その採択（使用教科書を決定すること）の権限は学校を設置する市町村や都道府県の教育委員会にあります。採択については、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」により定められています。

葉山町教育委員会では、この法律に基づき、地域の特色や町立学校の教育課程に適した教科書を、八月の臨時教育委員会で別表のとおり採択しました。

別表1 中学校(24~27年度使用)

国語	株式会社三省堂
書写	光村図書出版株式会社
社会（地理）	株式会社帝国書院
社会（歴史）	東京書籍株式会社
社会（公民）	教育出版株式会社
地図	株式会社帝国書院
数学	株式会社新興出版社啓林館
理科	大日本図書株式会社
音楽（一般）	株式会社教育芸術社
音楽（器楽）	株式会社教育芸術社
美術	日本文教出版株式会社
保健体育	東京書籍株式会社
技術	東京書籍株式会社
家庭	東京書籍株式会社
英語	学校図書株式会社

英語については、「文部科学省検定済み教科書及び文部科学省著作教科書需要報告にあたっての留意事項について(平成23年5月26日付文部科学省初等中等教育局教科書課発事務連絡)」により、現在在籍(平成24年度 中学2・3年生)の中学生については、三省堂発行の新版教科書を使用します。

別表2 小学校(23~26年度使用)

国語	光村図書出版株式会社
書写	光村図書出版株式会社
社会	東京書籍株式会社
地図	株式会社帝国書院
算数	東京書籍株式会社
理科	大日本図書株式会社
生活	教育出版株式会社
音楽	株式会社教育芸術社
図工	東京書籍株式会社
家庭	東京書籍株式会社
保健	東京書籍株式会社

お店みたいな料理が作れるとは思わなかった!

（生涯学習課公民館教室「キッチンはやま」）

「減塩といっても、レモンなど塩の代用品を教えてくれるので、おいしく減塩料理が作れる」「自分で買い物に行つて、家で作るようになった」

5月から11月にかけて全5回で開催している、公民館教室「キッチンはやま」の参加者は自分たちの作った料理をおいしそうに食べていました。

「おいしく、楽しく、きちんと食べよう」をスローガンにして、地域の方々の健康づくりのお手伝いをするボランティア団体「若宮会」の方々に講師に保健センターで開催しています。

以前は「男の料理教室」という名前でしたが、多くの人に健康的な調理法を知って欲しいと、現在は誰でも気軽に参加できるように「キッチンはやま」となっています。



包丁の握り方や計量スプーンの使い方など基本的な調理器具の使い方から始まり、料理をするときのちょっとしたポイントなどを説明しながら進んでいきます。



第3回のメニュー（9月30日）
エビとゴーヤのかき揚げ、いわしの蒲焼き、
トマトのおろし和え、焼きなすの赤だし汁

料理をしたことがない人から「包丁も握ったことがなかったので不安だったけれど、基本から教えてもらったのでおいしく作ることができた」といった声や、料理の基本をおさらいしたいという人から「焼きなすを作るときにはなすに包丁で切れ目を入れておくと破裂しなくなるのね。これからは家でもその方法でやってみよう」という声を聞きます。毎回みなさんそれぞれ新しいことを学んで帰って家でも実践しているようです。

「キッチンはやま」の募集は締切りましたが、来年3月までの間に、公民館教室では、ガーデニングや社交ダンスなどの教室を「広報はやま」で順次募集していきます。新しい仲間と新しいことを学んでみませんか？



**平成二十三年
教育委員会の点検・評価報告書
(平成二十二年対象)**

「教育委員会の点検・評価報告書」とは、各自治体の教育委員会が、毎年その教育行政事務の管理執行状況について自己点検し、評価を行い、それととりまとめた報告書です。

今年度の報告書は、平成二十二年の活動を対象にとりまとめたもので、その内容をご紹介します。

報告書は、主に「教育委員会の活動内容」「教育総合プラン 学びの基本理念に基づく取組状況」「学識経験者による意見」等で構成されています。

(1) 教育委員会の活動内容

教育委員会会議は、原則として毎月一回「教育委員会定例会」を開催し、

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第二十六条及び葉山町教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第二条の規定に基づいた各議案の審議や、学校教育、生涯学習への取組み等の報告などを行なっています。平成二十二年度は合計十二回の教育委員会会議を行いました。

その審議状況については、次のとおりです。

① 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針 9件

② 教育委員会規則の制定及び改廃 2件

③ 人事に関する事 3件

④ 法令又は条例に定めのある付属機関の委員の委嘱 3件

⑤ 教科書の採択に関する事 2件

⑥ その他の審議 1件

⑦ 教育長の事務代理に関する報告事項 2件

⑧ 請願 1件

⑨ 陳情 0件

このほか、教育委員は学校訪問、運動会、卒入学式等への参加、草津町親善水泳教室や成人式など各種行事や大会への参加、町議会、教育委員会連合会会議等への出席など、年間で百七回の活動を行いました。

(2) 「葉山町教育総合プラン」学びの基本理念に基づく取組状況

町には、教育行政の指針である「葉山町教育総合プラン」があります。教育に関する各施策や事業は、このプランに基づき展開しています。平成二十二年の重点取組みを、各課の事業別に教育総合プランの学びの基本理念である四本の柱に基づいて整理し、分析と自己評価をしています。

(3) 学識経験者による意見

関東学院大学文学部教授 矢嶋道文先生と、今年度から元葉山小学校校長田辺忍先生のおふた方から、この報告書についての所見をいただきました。所見は、この報告書の構成に沿うようなかたちで、それぞれに評価と今後の課題、気づいた点や事業に期待することなどのご意見をいただいています。

教育委員会では、今回の点検・評価を踏まえ、さらに効果的な教育行政を展開できるように取り組んでまいります。また、この「平成二十三年度教育委員会の点検・評価報告書(平成二十二年対象)」は、町ホームページに掲載しているほか、教育総務課窓口でも配布しております。

学校施設の耐震化の進捗状況について

授業で使用している建物については100%の耐震化率を達成しました。

葉山町では、平成二十二年に南郷中学校(校舎・体育館)及び上山口小学校(体育館)の耐震補強工事を実施しました。

その結果、通常の授業で使用している建物については体育館も含めて100%の耐震化率となりました。

学校施設全体での耐震化率は九十一・七%ですが、未改修となっているのは、一色小学校の新館と上山口小学校の旧校舎の二棟です。

そのうち、一色小学校の新館については、現在耐震診断を行っており、その結果により対応していきます。

また、上山口小学校の旧校舎は地域活用等の考慮を含め検討していきます。

学校名	建物名称	耐震改修年度等
葉山 小学校	管理・教室棟	平成14年度耐震補強工事済み
	給食室	耐震診断の結果、耐震性あり
	体育館	平成19年度耐震補強工事済み
上山口 小学校	管理棟(旧校舎)	地域活用等の考慮を含め検討
	管理教室棟	平成18年度耐震補強工事済み
	給食室	耐震診断の結果、耐震性あり
	体育館	平成22年度耐震補強工事済み
長柄 小学校	管理棟・普通教室棟・給食室	平成21年度耐震補強工事済み
	体育館	平成12年度耐震補強工事済み
一色 小学校	管理棟・教室棟	平成15年度耐震補強工事済み
	教室棟(新館)	耐震診断の結果により対応
	体育館・給食室	新基準
葉山 中学校	普通教室棟・管理室棟・特別教室棟	新基準
	体育館	新基準
南郷 中学校	教室棟	平成22年度耐震補強工事済み
	体育館	平成22年度耐震補強工事済み